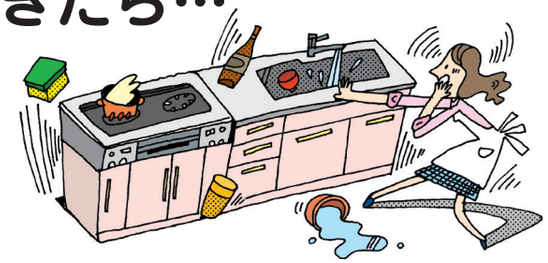
⚠ 地震がおきたら…



1. 地震がおさまってから、ガス機器の器具栓を閉め（消火）、ガス栓（元栓）も閉めてください。
2. ガスもれに気づいたら、すぐ窓や戸を開けて、ガスもれ通報専用ダイヤル（下記に掲載）へご連絡いただき、屋外に避難してください。 ※火気や電気は絶対に使用しないでください。
3. 再びガスをお使いになるときは、ガス臭くないかよく確かめてから、ガス栓を開いてください。
4. ガス栓を開いてもガスが出ないときは、マイコンメーターをチェックしてください。
   ※大きな地震などでその区域のガスの供給を停止している場合や、ガスの配管などが破損している場合は、マイコンメーターを操作してもガスは使用できません。

◆マイコンメーターの復帰手順

1. すべてのガス機器を使用しないでください。
   このときメーターガス栓は閉めないでください。
2. 復帰ボタンのキャップを左に回してはずします。
   （キャップのないメーターもあります。）

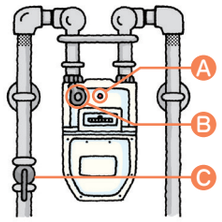
3. 通常の場合：復帰ボタンを止まるまで強く押し、表示ランプの点灯（1～3秒）を確認したら、すぐ手を離してください。

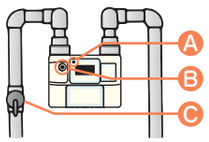
   復帰レバーが取付けられている場合（高所設置の場合）：棒などで、復帰レバーを止まるまで強く押し、表示ランプが点灯したらすぐ棒などを離してください。なお、ひも付の復帰レバーの場合は、ひもを復帰レバーが止まるまで引いてください。
   （足元に十分ご注意のうえ操作をお願いします。）

操作後、表示ランプがチカチカと点滅に変わります。

4. 約3分間お待ちください。この間にガスもれなどがないか確認しています。
   表示ランプの点滅が終わるとガスが使えます。最後に復帰ボタンのキャップを取付けます。

※3分経過後も、ガスが止まったままで表示ランプが点滅している場合は、もう一度ガス栓の閉め忘れやガス機器の消し忘れがないかご確認ください。ガス栓の閉め忘れがあった場合は、ガス栓を閉めてから、もう一度復帰の手順に従って操作してください。





Ⓐ表示ランプ
Ⓑ復帰ボタン
Ⓒメーターガス栓

なお、マイコンメーターが正常に復帰しない場合、ガスが使用できる状態でマイコンメーターの表示ランプが点滅している場合または不明な点がある場合は、大阪ガスネットワーク（株）ガス導管ダイヤルへご連絡ください。

●ガスもれ通報専用ダイヤル（大阪ガスネットワーク（株））

- □大阪地区 TEL.0120-0-19424
- □南部地区 TEL.0120-3-19424
- □北東部地区 TEL.0120-5-19424
- □兵庫地区 TEL.0120-7-19424
- □京滋地区 TEL.0120-8-19424

●ガス管やメーターに関するガスもれ以外のお問い合わせは

ガス導管ダイヤル
（大阪ガスネットワーク（株））
0120-544-209

2026 年 9 月現在（T）

大阪ガスネットワーク
Daigas Group

ガスを安全にご使用いただくために

ガス設備ガイド

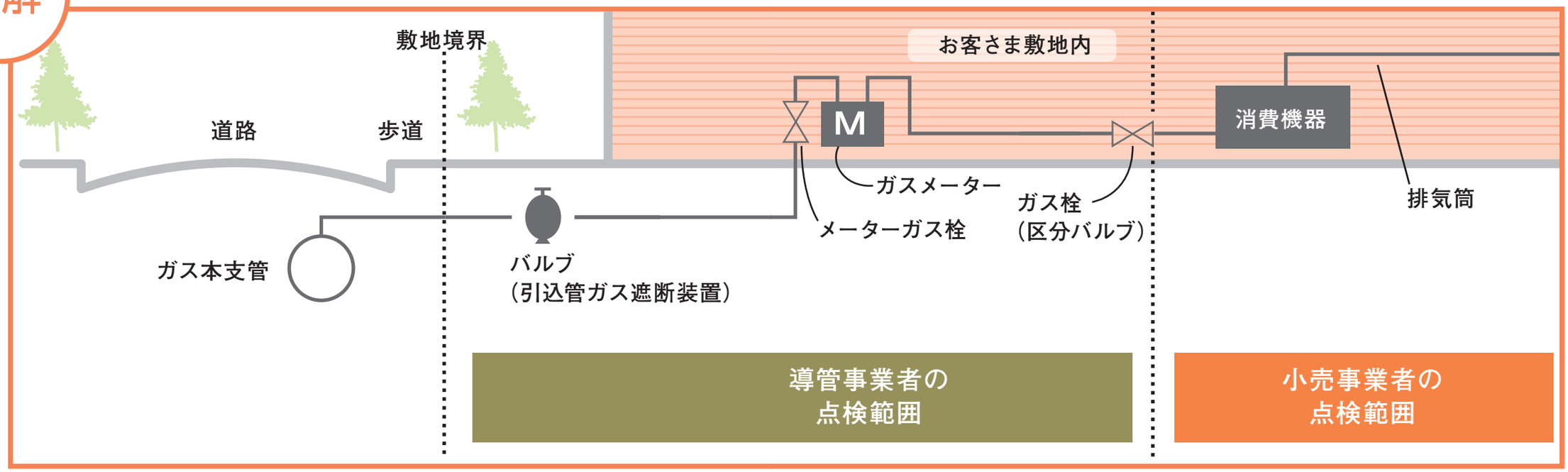
大切なお知らせです。
ぜひご一読ください。

- ガス設備の点検範囲について P01
- 古いガス管の取り替えについて P03
- ガス栓・ガス管について P04
- どうする!? こんなもしも… P06

ガス設備の点検範囲について

お客さまの敷地内にあるガス配管は、地中にある配管も、建物に組み込まれて いる配管も、すべてお客さまの所有物です。
大切な資産だからこそ、大阪ガスネットワークが定期的な点検にお伺いします。

図解　お客さま先の点検範囲は、以下のとおりとなり ます。点検範囲はガス栓で区分されています。



お客さまのガス設備を定期的に 点検に伺います。

ガスを快適にお使いいただくために、大阪ガスネットワークではガ ス 事 業 法に定められた「定期的な点検」（ガス設備調査）を実施しています。
点検にお伺いした際には、ご協力ください。
また、ガス栓までのガス管やメーターについてお気づきの点があり ましたら、いつでも大阪ガスネットワークへお問い合わせください。

4年に1回以上※

※法令等の変更に伴い、点検頻度が変更となる可能性があります。

ガス栓以降の配管、機器のお問い合わせは、ご契約 のガス小売事業者へご連絡ください。

古いガス管の取り替えについて

古いタイプのガス管（亜鉛めっき鋼管の上に麻を巻きアスファルトで防水処理を施した配管）は、強度・耐食性・施工性等を兼ね備えた埋設用ガス配管として、当社では昭和50年（1975年）初めまで使用していました。しかし、長年、土中に埋設されておりますので、土の性質や水分などの影響により、徐々に腐食がすすんでいる場合があります。よりあんしんしてガスをご使用いただくために、古くなった埋設ガス配管の取り替えをおすすめしています。

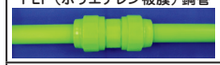
※目安として、昭和51年（1976年）以前に建設された建物が対象とお考えください。
　取り替えは有償となります。

腐食・地震に強いガス管のご紹介

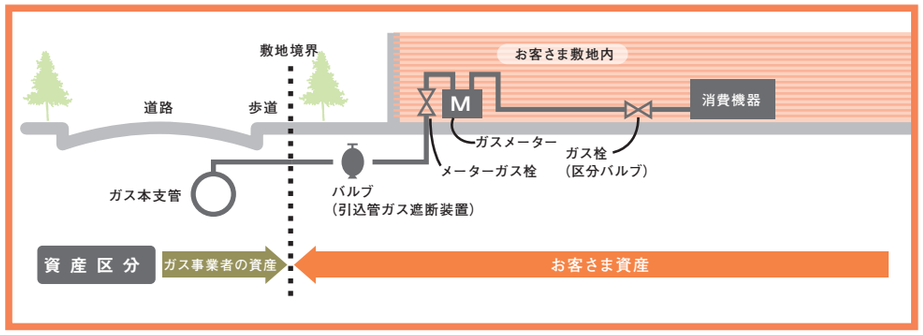
古くなったガス管から PE（ポリエチレン）管へ

新しい素材の 埋設ガス管

場所に合わせ、
最適な配管を提案・施工いたします。

ガス管の種類	主な特長
PE（ポリエチレン）管	●ポリエチレン製 ●土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性、耐震性
PLP（ポリエチレン被膜）鋼管 	●ポリエチレンで鋼管を被覆 ●土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性
ELP（塩化ビニール被膜）鋼管	●塩化ビニルで鋼管を被覆 ●露出部および土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性

ガス配管の資産区分



●敷地内のガス配管は
「お客さまの大切な資産」です。

●道路に埋まっているガス配管は
ガス事業者の資産です。

定期保安巡回業務は法律で定められた点検業務です。

大阪ガスネットワークではお客さまにガスを安全・安心にお使いいただくために、ガス事業法にもとづいて、お客さまのガス設備の点検を実施しております。

（主な点検内容）

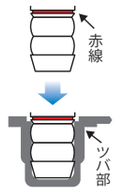
・お客さま敷地内のガス管の漏えい検査

ガス栓・ガス管について

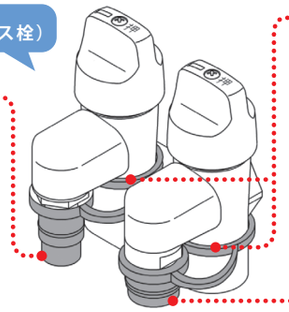
ガス栓キャップの取付け方

取付け後の状態（例：2口のガス栓）

ホースガス栓の接続口

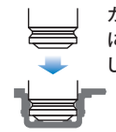


ガス栓キャップの側面を持ちツバ部を押すようにして奥に押し込んでください。
取付け後、赤線まで取付けできていることを確認してください。



ガス栓から外れないよう吊り輪をガス栓本体にはめてください。ガス栓本体から接続口までの距離が遠く、吊り輪が引張られる状態になる場合は、ガス栓の接続口にはめてください。

コンセントガス栓の接続口



ガス栓キャップが接続口先端にあたるまで（奥まで）取付けしてください。

①ガス機器が接続されていない時は、ガス栓を開けないでください。

②使わないガス栓にはガス栓専用キャップをきちんと取付けし、ひび割れなどがあれば、取り替えてください。

ゴム管（ガスソフトコード）の取り替えをおこなう場合は必ずガス栓を閉めてください。
ガス栓が開いたまま取り替えをおこなうとガスもれが発生します。

新型ガス栓への取り替えについて

旧型ガス栓から安全性の高いガス栓への取り替え（有償）をお勧めしています。
安全性の高いガス栓は、万一、ゴム管（ガスソフトコード）がはずれても
安全装置が働いて自動でガスを止めます。

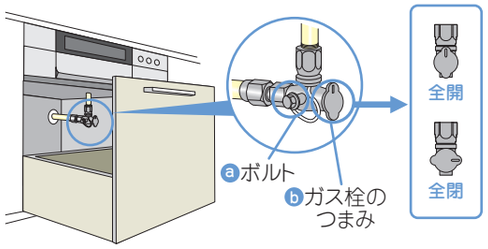
※ガス栓は分解したり取り外したりしないでください。

☑検査口付ガス栓のチェック

キャビネット内に図のような検査口付ガス栓がある場合は、次のⒶⒷにご注意ください。

Ⓐ検査口のボルトに外れや緩みがある場合は、大阪ガス導管ダイヤルにご連絡ください。

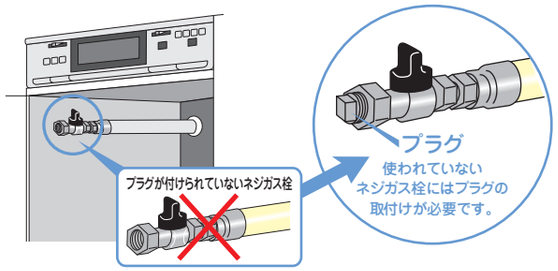
Ⓑガス栓のつまみは半開状態にせず、全開または全閉の状態にしてください。



☑不使用のネジガス栓には、プラグの取付けが必要です。

●ガス機器が接続されていないネジガス栓にはプラグの取付けが必要です。プラグのない状態で誤ってネジガス栓を開いた場合、ガスもれ、火災などの原因になります。

●プラグの取付け工事には専門の技術が必要ですので、詳しくは大阪ガスネットワーク（株）ガス導管ダイヤルへお問い合わせください。ガス機器を取り外す場合にも、専門の技術が必要です。

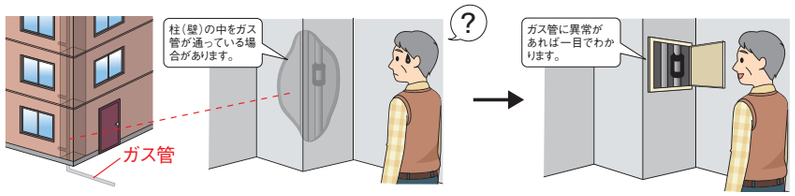


建物を所有・管理運営されている皆さまへ

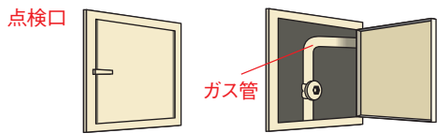
ガス管の劣化は見えないところで進行している場合があります

●ガス管の状態を確認することは、ガスもれなどの事故を未然に防ぐために大切です。何卒ご理解をお願いします。

◆例えばこんなところにガス管があります。



ガス管の状態を確認する為に点検口などが必要です。　点検口があると…



外からガス管の状態を確認出来ない場合は点検口などを新しく設けるよう建築業者などにご確認の上、ご検討をお願いいたします。

※点検口などを設ける場合は、建物の構造などを考慮する必要があります。

どうする!? こんなもしも…

困ったときは迷わず裏表紙に記載の連絡先までご連絡ください。

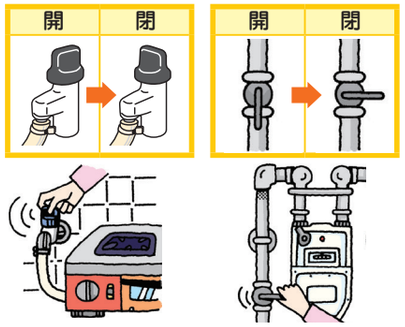
もしも…

ガスもれに気づいたら…

（ガス警報器がお知らせした場合も同じです。）

換気扇、電灯などのスイッチには絶対にふれないでください（火気厳禁）。

❶窓を開けて新鮮な空気を入れてください。



❷ガス栓やメーターガス栓を閉めてください。

❶および❷を実施してガスもれ通報専用ダイヤル（裏表紙に掲載）へご連絡いただき、屋外に避難してください。

もしも、のために暮らしを見張る警報器

万一のガスもれと不完全燃焼による有毒な一酸化炭素（CO）の発生を、光と音声でお知らせします。より安心な、火災発生を感知する機能をあわせ持ったタイプをおすすめしています。

※火災警報機能なしのタイプもあります。
※有効期限（機種により異なります。）がきたらお取り替えください。
※詳しくは、ご契約のガス小売事業者または、お近くのガス機器販売店等にご相談ください。

共用部で…

屋外で…

集合住宅の共用部や屋外でガスの臭いがする場合も、ガスもれ通報専用ダイヤル（裏表紙に掲載）へご連絡ください。